

前橋版MaaSの環境構築（スマートモビリティチャレンジ）に取り組みます

本市は、令和元年6月、経済産業省と国土交通省が共に取り組むスマートモビリティチャレンジの支援対象地域として両省から採択を受けました（本市を含め全国で4都市）。IoTやAIを活用した新たなモビリティサービスの社会実装に向け、企業と共同でMaaS環境構築に向けた実証実験を実施します。

1 目的・意義

MaaSとは、Mobility as a Serviceの略で、電車やバス等複数の交通手段を利用する際に、手元のスマートフォン等で検索・予約・支払いを一括で行えるようにし、ユーザビリティを向上させたり、都市部での渋滞緩和や地方での交通弱者対策に役立てようとする考えに基づくサービスです。持続可能な交通ネットワークを再構築するための一方策として、前橋版MaaSの構築を検討します。市内のあらゆる移動手段を統合・最適化し、利便性及び収支率を向上させるとともに、地域経済力の向上を目指すことを目的とします。

2 今年度実施予定事業

- (1) 前橋版MaaSアプリの開発・検証
- (2) 定時定路線バス・鉄道と予約型デマンド交通の一括検索・予約
- (3) ワンマイルタクシーの実証実験・効果検証
- (4) 決済機能、新規周遊チケットの創出検討
- (5) 自動運転バスとの連携
- (6) 商業施設等との連携
- (7) 将来構想へ向けた効果検証
- (8) 市民気運醸成のためのシンポジウム等の開催

3 実施スケジュール

令和元年度上半期	令和元年度下半期	令和2年度
MaaS環境構築準備	前橋版MaaSアプリ試験導入 オンデマンド交通（デマンドバス、タクシー）と定時定路線（バス、鉄道）の連携実証実験 自動運転連携実証実験 商業施設等との連携検証 プロジェクト詳細発表※ シンポジウム開催	MaaS環境拡張検討
交通ネットワークの再構築の推進（都心幹線の形成、広域幹線の設定、公共交通不便地域の解消等）		

※MaaS環境の準備が整い次第、実施事業の詳細内容を発表します。

担 当 交通政策課 地域交通推進室
電 話 027-898-5939